

いま、加須がスゴイ！子育て家庭支援策と民間の協力！（8月改訂版）

新 国＝ひとり親世帯臨時特別給付金

①基本給付＝6月に児童扶養手当を受けているひとり親家庭などに、1家庭5万円と2人目以降3万円ずつ（例：子ども3人なら11万円）。自動的に8月中～9月初旬に口座振り込みします。（他の年金の関係で6月がストップになっていた方も、②に似た手続きでこの給付を受けられます。8月の現況確認時に確かめましょう。）

②追加給付＝①のうち家計が急変した方にさらに5万円追加＝要申請。8月の現況確認時に簡単な申請手続きで審査します。用紙などは市の「ひとり親世帯臨時特別給付金」担当窓口で訊ねましょう。

③今まで収入がオーバーしていたけど、コロナの影響で家計が急に減り①と同水準になった方は対象になります。この方は市を通じて申請が必要です。上の窓口で書式をもらい、申請書と必要書類のことを聞きながら提出しましょう。とても簡単です！（＝収入調べなどは県と市がやりますから）

検索「ひとり親世帯臨時特別給付金の給付についてー埼玉県」＝書式はここからダウンロードも出来ます。

短期間子どもをあずかって欲しい

ご自身が病気入院やお仕事出張の時、ご親族や親しいご近所・ママ友に頼めれば子どももなじんでいるからベストなのですが…。急に公的な一時預かりはなかなか難しいです。でも、普段から相談できる場所とのつながりを持っておくことが大切で、市の「すくすく子育て相談室」、20か所の保育園・幼稚園にある子育て支援センターなどに相談に行って、知ってもらおうと、いざという時に公的・民間サポートへの紹介ももらいやすく、心強くありませんか？（現在はコロナのため休止中）

加須市子育てガイドブック－検索

例えば、産後3か月以内の方に、希望により1日2時間のホームヘルパーさんを30回まで市が派遣して家事を援助（収入により有料）しますが、知ってましたか？他にも加須市は「日本一子育てしやすい町」を掲げて努力しています。市が出している子育てガイドブック（インターネットでも見られます）には毎日読んでよいくらいたくさんさんの生かしてほしいサービスがありますよ。

民生・児童委員さんとつながろう！ ※市役所で紹介してもらえます

民生・児童委員さんは、信頼・実績・人格をそなえた方が地元町会から推薦され、県・市から委嘱されて活動しています。人権やプライバシーを厳しく守ることや、どのような行政サービスがあるのかなどをいつも研修し、困っている方の力になろうと頑張っていますが、家庭に勝手には立ち入ることはできないので、心配しながらも「どうすればお手伝いできるかな…」とキッカケをつかむことに悩んでいることが多いそうです。そこで、まず何気ない日常の会話から顔見知りになっておくことが大切！町会の行事などが出合いのチャンスです。育児の先輩として安心して相談できるだけでなく、お知り合いも紹介してもらえそう。役所の手続きなどが苦手な方は、ついに行ってもらえたりしたら心強いですよ。全部を知っている訳じゃなくても、行政の窓口につながるの得意ですから。そして「こういうことはダメよ…」などと軽いアドバイスもしてもらえるくらいになったら、近所に味方が出来たようで「孤立感」ともサヨナラ出来ますよね。（ここに書いているいろんな情報も民生委員さんから教えていただき、市役所に点検していただいていますよ。）

加須にはフードパントリーが2つあります

2ヵ月に1度の楽しみ！＝児童扶養手当を受給するひとり親家庭が対象で、2ヵ月に1度、様々な食品を、カゴ一杯くらい受け取る楽しみが増えますよ。該当する方は、8月の現況確認の時に、市役所のカウンターでフードパントリーの案内チラシをもらって、登録の申し込みをしましょう。

➡加須 子育て応援フードパントリー

➡あいせん子育て応援フードパントリー

どちらも、民間の団体で、NPOセカンドハーベストジャパンと提携して、フードロスなく、リサイクルして、子育てを応援する活動をしています。同時開催のカフェでは、話も弾みますよ。

心の悩み、生活のこと 相談したい時に（無料相談）

「ほっこり心理相談さいたま」は安心してお話しできる日本臨床発達心理士会の公式LINE窓口です。

メールは→saitamahokkori311@gmail.com

右の戸恒からもご案内できます。

分からない時、悩んでしまう時には…

市役所（0480-62-1111）に電話するのが一番！

→市役所には「生活相談です」と電話しましょう。

→加須市の「すくすく子育て相談室」では、相談の間、子どもさんの相手もしてくれます。（0480-62-1510）

※その前にちょっと…という時には、「加須がスゴイで見ました」と言って、下に電話をしてみてください。

加須で子育てを応援する3つの団体（すくすく広場、加須子育て応援フードパントリー、あいせん子育て応援フードパントリー）はいつも連絡を取り合い、市役所や他の民間の団体とも協力して、少しでもお役に立てるよう、気軽な民間の相談窓口を作っています。

すくすく広場事務局 戸恒和夫 ☎090-2411-8598

こども食堂応援隊 関根由紀 ☎090-6119-8366

しずくの会 石井喜久子 ☎0480-62-2668

ひとりじゃないよ！

困った時は「だすけて！」と声をあげてね